

西日本豪雨被災地復興支援のご報告

カルネコ株式会社

平成 30 年 7 月 25 日

カルネコ株式会社(社長:加藤孝一、以下「カルネコ」)は、未来の子供たちの環境を守るために被災地の森林由来のクレジットを購入させていただき、森林支援を行いますので、ご報告いたします。

このたび、西日本の豪雨被害にあわれた皆様には心から、お見舞い申し上げます。

内閣府が災害救助法の適応を行った全国8府県の地域(高知県、鳥取県、広島県、岡山県、京都府、兵庫県、愛媛県、岐阜県)の中からカルネコは未来の子供たちの環境を守るために、被災にあわれた地域でEVIに預託いただいている森林由来のクレジット18ヶ所、各10tづつ合計180t(1,728,160円)を購入させていただき、森林支援を行います。

一日も早い復興をお祈りいたします。

カルネコは、今後も、「環境に負荷を与えない販促ツールの調達とサービス」および「SDGsの持続可能な開発目標に貢献する」趣旨に基づき、EVIの活動を通じて地域や環境課題の改善に積極的に貢献してまいります。購入したクレジットは本年度のカルネコ事業で排出したCO2のカーボン・オフセットに活用いたします。

以上

上記に関するお問い合わせはカルネコ株式会社

tel: 03-5220-6234 広報/鈴木

[事業の概要]

カルネコは、販促物を通して小売・卸・メーカー・消費者がともに喜べる「サービス」を提供し、お客様の健やかな生活に貢献したいと考えています。カルネコは、販促物を「いる時」「いる数」「どこへでも」お届けできる仕組みを企業様にご提供するサービスです。これにより、メーカーでの長年の課題であった「在庫を持たない効率的なオペレーション」と「自由自在のプロモーション」の両立を可能にしました。

[環境への取り組み]

カルネコは、森林事業者や自治体と企業および消費者を結ぶ環境貢献プラットフォーム「EVI(Eco Value Interchange)推進協議会」を運営しています。EVI推進協議会では、販売が停滞している森林クレジットを購入し活用していただくプランやプロモーションを自治体や企業に提案し、地域の活性化に貢献できる事例を数多く創出しています。また、それらの事例を紹介するために、イベントやSNSを通して情報の発信を行っています。

[J-クレジットの活用]

カルネコが提供するサービスは、販促物の無駄を出さないことから環境に配慮した仕組みになっています。さらに、全ての販促物(POP・ダンボール什器や外装材)の製造段階で発生するCO2全量を、森林由来のクレジット等でカーボン・オフセットしています。事業で発生するCO2をオフセットして森林支援する仕組みを、森林事業者と共に創り、他企業や自治体にも積極的に紹介しています。



CalNeCo
Committed
to SDGs

